

## 報道関係各位

### 株式会社小林断截と株式会社イナミツ印刷、 業務提携のお知らせ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

我々両社は、2021年6月4日に業務提携契約を締結することに合意いたしましたので、  
お知らせいたします。

小林断截は商品加工技術と商品開発ノウハウを提供し、イナミツ印刷は持っている経営改善ノウハウとシステムを提供する事で締結致しました。

この業務提携はお互いが出来ない事を補完するという事ではなく、DX化を通じて企業として強く脱皮する為の大きな一歩と考えております。

業務提携後は今以上に顧客側の課題解決にお応えしながら、より一層社業に精励いたす体制でございます。

これからもお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

敬具

## 記

### 1. 業務提携の内容

- ・ 小林断截提供技術
  - ①商品開発技術
  - ②商品加工技術
- ・ イナミツ印刷提供技術
  - ①リアルタイム損益管理システム
  - ②損益管理システムから抽出したデータを基にした具体活用方法（経営改善）
  - ③人的交流によるスタッフ部門の強化

### 2. 目的

イナミツ印刷からは、小林断截がイナミツシステム（販売名 aGaru SYSTEM）を使って、作業案件ごとのリアルタイム損益（作業時間から計算された営業原価）データをベースに、案件ごとの損益分析を行い、現場作業性の評価・社内改善活動への誘導、営業戦略の立案を行う体制を提供する。また、社員成果の数値化による人事制度から始まり、ワークフローの整備、スタッフ部門のワークスキルの共有化など、イナミツ印刷がリアルタイム損益ベースで行っているノウハウを小林断截に移築する。小林断截からは、断裁・穴あけ・天糊技術をベースに、デザイン会社などの顧客要望に多角的視点で仕様を提案し課題解決する技術。さらに数々のステーションナリー展示会に出品している商品開発ノウハウを、デジタル技術によって属人化を排除した形で受け継ぎます。

小林断截はイナミツ印刷の経営改善ノウハウを、システム活用による DX 化の構築。さらに見える化、経営の近代化を図る。イナミツ印刷は小林断截の顧客への課題解決ディレクション力、商品開発力を DX 化し、イナミツシステムのプラットフォーム上で運用し継承する。

両社それぞれが提携の軸を DX に置く事で、これからの中小印刷製本業の経営並びにものづくり技術のあるべき姿として示していきたいと考えています。

### 3. 締結日

2021年6月4日

※資本関係はございません

#### 4. 両社概要

株式会社小林断截

住所：東京都墨田区緑 2-11-18

URL：<https://www.k-dan.co.jp/>



株式会社イナミツ印刷

住所：東京都品川区東品川 1-17-2

URL：<https://www.inamitsu.co.jp/>



2021年6月吉日

株式会社小林断截

代表取締役 小林 宏慈

株式会社イナミツ印刷

代表取締役 稲満 信祐